



今こそ読書をノゼび親子で取り組みませんか

# 読書感想文コンクール 作品募集

図書館は、今年度も読書感想文コンクールを行います。  
読書は、心を豊かにするとともに想像力・語彙力などを育むといわれています。皆さんからたくさんのお待ちしています。

## ▽対象図書

。課題図書：下記のとおり部ごとに指定しています。  
。自由図書：課題図書以外の図書を対象とします。フィクション、ノンフィクションを問いません。

※教科書・副読本・雑誌・パンフレット類は対象外。

▽募集期間 8月2日(火)～31日(水)

▽応募資格 町内に在住する小・中・高校生および一般

## ▽応募作品

1人1作品とし、自筆のものを提出してください(自筆不可能な場合は、理由を添えてください)。

## ▽用紙・字数

原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。小学校低学年800字以内、小学校中・高学年1200字以内、中学校・高校・一般2000字以内とします。

※題名、学校名、氏名は字数に数えません。

▽作品提出 図書館に備えてある応募票に必要事項を記入し、作品の一番上に添えてください。なお、応募作品は返却しません。

▽提出先 小・中学生は各学校に、高校生・一般は図書館に提出してください。

※小・中学生の作品は、第68回青少年読書感想文全国コンクール

ンクールにつながる第65回十勝読書感想文コンクールに応募します。

▽表彰 課題図書、自由図書それぞれについて、学年ごとに最優秀作・優秀作・佳作を選考し表彰します。

## 課題図書

### ◆小学校低学年の部

- ①つくしちゃんとおねえちゃん
- ②ばあばにえがおをとどけてあげる
- ③すうがくでせかいをみるの
- ④おすしやさんにいらっしやい!

### ◆小学校中学年の部

- ①みんなのためのいき図鑑
- ②チョコレートタッチ

- ③111本の木
- ④この世界からサイがいなくなってしまう

### ◆小学校高学年の部

- ①りんごの木を植えて
- ②風の神送れよ
- ③ぼくの弱虫をなおすには
- ④捨てないパン屋の挑戦

### ◆中学校の部

- ①セカイを科学せよ!
- ②海を見た日
- ③江戸のジャーナリスト葛飾北斎

### ◆高校・一般の部

- ①その扉をたたく音
  - ②建築家になりたい君へ
  - ③クジラの骨と僕らの未来
- 問合せ先 図書館 ☎321242  
4、FAX 3212566

## 文化貢献者の推薦を

教育委員会は、文化奨励賞と文化奨励特別賞の候補者の推薦を受け付けます。

### ▷対象

#### 。文化奨励賞

①芸術・科学・教育などの活動、調査研究または指導をおおむね20年以上町内で続けており、その功績が特に顕著であり、かつ、町の文化の進展に著しく貢献した個人または団体

②全国または全道大会において優秀な成績を収めた個人または団体

#### 。文化奨励特別賞

芸術、科学、教育などの活動、調査研究または指導を多年にわたって町内で続けており、町の文化の進展に貢献した個人または団体

※小・中学生は推薦の対象外です。

▷推薦方法 町内の関係団体の長などは、所定の推薦書を教育委員会生涯学習課に提出してください。

▷推薦期限 8月31日(水)

▷表彰の時期 11月3日(祝)

提出・問合せ先 教育委員会生涯学習課 (内線774)、FAX42-6288

## 高齢者学級 上然別学級 学び続けています！

高齢者学級上然別学級が、6月8日に上然別会館で行われ、学級生8人が参加しました。

町在住の園芸アドバイザー 平田松征(まつゆき)さんを講師に迎え、「花の上手な作り方」と題して講話をしていただきました。平田さんは、植物が育つ環境や土、肥料、鉢、水やりの適切な方法について、詳しく説明。「花も人間と同じ。毎日愛情を込めて手入れをすれば元気に育つ」と語り、学級生は皆うなずいていました。最後には、学級生から積極的に質問をするなど熱心に学ぶ姿が見られました。

午後からは、スポーツクラブの活動として、フロアーカーリングを行いました。学級生である大道次夫(みちゆき)さんが講師を務め、和気あいあいと軽スポーツを楽しみました。

上然別学級は、昭和50年に開設され、今年度で47年目を迎えます。年々高齢化のため学級生が減少していますが、月に1度集まり、学習やクラブ活動に励みながら交流を深

めています。現在、新入生を募集しています。一緒に学びませんか。



▲6月の上然別学級の様子

## こども体験隊 乗馬・羊の毛刈り体験

こども体験隊は、小学校4年生から6年生を対象に、さまざまな体験を通じて地域の産業や文化への興味を広げ、積極的に関わる態度を育てることを目的に、毎月1回開催しています。

7月2日は、ふれあい交流館に集合して5月に植えた野菜を観察した後に、町内にある葛岡美英(みへい)さんの牧場「馬遊館」に移動しました。牧場には、馬や羊、ヤギ、ウサギ、七面鳥など、たくさん動物が飼育されています。今回は乗馬や羊の毛刈りのほか、ヤ

ギやミニチュアホースと触れ合う体験をしました。

羊の毛刈り体験は、今回初めて行うプログラムです。隊員は、初めは恐る恐るはさみを入れていましたが、次第に慣れていき、バリカンを使った体験も行いました。また、羊毛は6年ほどで土に還る環境に優しい素材であることも教わりました。

乗馬体験は、毎年みんなが楽しみにしているプログラムです。講師から乗り方や馬上の姿勢を教わりました。今回初めて馬に乗った隊員は、「すごく高かった」「思ったより揺れたけど、怖くはなかった」と話していました。

次回、9月の講座ではトウモロコシや枝豆などの収穫祭を行う予定です。



▲乗馬体験の様子

## こども安全パトロール 用具貸し出します

町内では、不審者による子どもに対する「声かけ」や「つきまとい」が発生しています。このため、教育委員会は、各関係機関と連携し、巡視活動の取り組みを強化しています。

また、地域においても子どもたちの安全・安心のために、町内会の皆さんをはじめ、多くの人が、自主的に安全パトロール活動を実施していただいています。しかし、町内全体で見ると十分とは言えない状況です。

生涯学習課では、こうした活動を支援する取り組みの一つとしてパトロール用具の貸し出しを行っています。ぜひご活用ください。

「子どもたちの安全は、地域を守る」という気持ちを持って、パトロールの輪を広げましょう。

▽貸出物品 自動車用マグネットステッカー(中・小)、パトロール腕章

※用具の数に限りがあります

町内では、ご希望の町内会、団体などは、あらかじめ生涯学習課青少年係までご連絡ください。

問合先 教育委員会生涯学習課(内線775)、FAX 4216288



▲パトロール車と貸し出し用具